



写真：イメージ



写真：イメージ



タリンの街並み(写真提供:MySumio)

第1回

北欧看護事情研修旅行

IT活用先進国・エストニア
地域包括ケアシステム実践国・フィンランド

研修期間:2025年11月2日(日)~ 11月8日(土) 7日間

参加募集要項

医療×IT 先進国エストニア・フィンランドに看護・医療・介護の未来を学ぶ

企画主催:株式会社学研メディカルサポート

実施手配: NPO 法人海外文化センター
(バストワールド株式会社)

AI、ICT活用がもたらす医療現場と新時代の地域医療の体制づくり

AI、ICTなどをはじめとする、テクノロジーの進展は目覚ましいものがあり、その波は医療の分野にも押し寄せています。病気の診断などにAIを活用する動きが始まり、一部の疾患ではすでに実用化されています。また、電子カルテや遠隔診療支援システムの導入などにより、効率的に質の高い医療を提供する取組みもみられるようになってきました。

今後AI、ICTはさらにどう進展し、どのような変革をもたらすか。それに伴い、従来の医療の常識や看護の役割はどう変わっていくか。本研修ではIT先進国であるエストニアと、同じくIT先進国で地域包括ケアシステムに20年以上も前から取り組んでおり、成果をあげているフィンランドにおいて、現地の医療機関、高齢者施設等を訪問し、現状を視察して頂きます。今後の日本が進むべき医療の方向性について少しでも参考になれば幸甚に存じます。

研修のポイント

=エストニア・フィンランドのAI、ICTの活用と地域医療の在り方=

- 医療・介護・健康分野の情報連携基盤の構築
- IoT・AI・スマートデバイスの活用
- 救急、災害医療等の政策
- 効率的な病院経営、経営基盤の確立
- 北欧におけるへき地医療の取り組み
- 高齢者の栄養管理、QOLの維持・向上
- エストニアにおけるAI、ICTを活用した医療
- フィンランドにおける地域医療の現状
- 医療従事者の教育・研修と確保
- 医療を受ける環境整備、安全な医療の実現
- 地域中核病院と在宅医療の連携
- AI・ICT技術を用いた業務軽減
- 電子カルテ連携への取り組み
- 欧州における医療事故の対策と調査制度

エストニアの医療データ活用

「eHealth」先進国であるエストニアでは、包括的な Health Information System (HIS)が構築されており、すべてのクリニックや医療サービス業者に、患者の医療データを登録することが義務づけられています。このHISを起点にあらゆる医療データを患者及び医療従事者が共有・参照できる仕組みが実現されています。国民全員が、保有する政府発行の電子IDにより、自身の医療データに簡単にアクセスできるほか、医師や薬剤師も、適切なアクセス権限をもつことで、必要なときに患者のデータを閲覧できるようになっており、診療等が迅速かつ正確に行われます。また、電子処方箋(e-Prescription)システムにより、医師はオンラインで処方箋を発行し、患者は薬局で迅速に薬を受け取ることができます。このような取り組みにより、エストニアでは医療の効率性と質を大幅に向上させています。



フィンランドの介護制度

フィンランドの介護制度は、**高齢者の予防介護に力を入れているのが特徴**です。フィンランドでは「高齢者のいるところに足を運ぶ」「高齢者にこちらから近づいていく」という、高齢者中心の徹底した予防的訪問が行われているほか、**高齢者との信頼関係を築くコミュニケーション能力が重要視**されています。フィンランドのサービスは、利用者に安心感や自己存在価値の増大をもたらすなど絶大な効果があります。フィンランドでの取り組みは、利用者だけでなく、スタッフの仕事のやりがいをアップさせました。利用者との信頼関係を築き、より質の高い介護を提供するために日本が見習う面が多い制度といえます。

《研修都市》



第 1 回 北欧看護事情研修旅行日程表

月 日	都市名	時 刻	交通機関	摘 要	食事
2025年 11月2日 (日)	(羽田空港集合) 羽 田 発 (ヘルシンキ乗継) タ リ ン 着	06:30 08:25 1440/1625 17:00	(各 自) J L - 0 4 7 A Y - 1 0 2 5 専 用 車	羽田空港に集合。 搭乗手続き後、ヘルシンキ乗り継ぎ、 エストニアのタリン向け出発。 着後、ホテルへ。 ※夕食は、全体会食会 (学研メディカルサポート主催) 【タリン泊】	機 夕
11月3日 (月)	(タリン滞在)	午前:総合病院視察 ■東タリン中央病院 (総合病院) 総合病院。脳外科と心臓外科以外のほとんどの診療科あり、24時間の救急部門を完備。医療設備もよく整備され、CTもあり。コンピュータ管理システムによる院内の情報共有されています。 医師数 250 名、スタッフ総勢 2000 名。 ※病院、介護施設への事前質問を受け付ける予定です。また、現地でも質問ができる環境を設定の予定です。 午後:タリン市内見学 世界遺産である中世旧市街が美しく保存されており、アレクサンドル・ネフスキー大聖堂やラエコヤ広場など見学予定。 【タリン泊】			朝
11月4日 (火)	(タリン滞在)	午前:ナーシングホーム視察 ■イルナーシングホーム (高齢者施設) イルナーシングホームは、タリン市の高齢者に主にサービスを提供しているタリン社会保健局が運営する施設です。 午後:タリン自由行動 魅力的なカフェやショップや美しいバルト海沿いの景色、歴史的な建物等でお楽しみください。 【タリン泊】			朝
11月5日 (水)	タ リ ン 発 ヘルシンキ着 (エスポー市タピオラ)	午 前 昼	フェリー	大型客船(シリライン)にてフィンランドのヘルシンキへ。 午前:エスポー市タピオラの私立介護ホーム視察 ■ヴィラ・タピオラ(私立介護ホーム) こちらは入居者定員 30 名と小規模ではあるのですが、認知症高齢者の個人の尊厳を守る生活支援と高度な医療サービスを目指しており、一人ひとりと向き合った自立支援を図っております。同じ敷地内に短期滞在施設「シニアホテル・アイノラ」、和風の「さくらガーデン」があります。 https://villatapiola.fi/villatapiola/index.php ※視察後、時間が許す限りヘルシンキの市内をパノラミック見学 【ヘルシンキ泊】	朝
11月6日 (木)	ヘルシンキ ↓ (トゥルク) ↓ ヘルシンキ	午前:大学病院視察 ■トゥルク大学病院 ※列車にて移動 トゥルク大学は、フィンランド南西部の都市トゥルクにある大学。1920年に設立されたフィンランドで2番目に大きい大学である。学生数は約18,000。欧州大学連盟「コインブラ・グループ」の加盟校である。内科、外科を含む全ての診療科が揃っています。24時間対応する救急部門も充実しており、交通外傷、心疾患、脳血管障害含む全ての患者を受け入れ可能です。 午後:ヘルシンキ自由行動 絵のように美しい町でゆっくりお過ごしください。 【ヘルシンキ泊】			朝
11月7日 (金)	(ホテル発) ヘルシンキ発	午 前 14:00 17:30	(各 自) J L - 0 4 8	ヘルシンキ自由行動 専用車にて空港へ。 空路、帰国の途に。 【機中泊】	朝 機
11月8日 (土)	羽 田 着	14:20		羽田空港着後解散	機

※それぞれの訪問先は変更となる場合がありますのであらかじめご諒承願います。

第1回 北欧看護事情研修旅行 実施要項

1. 訪問国：エストニア(タリン)/フィンランド(ヘルシンキ)
2. 期間：2025年11月2日(日)出発～11月8日(土)帰国 7日間
3. 経路：東京(羽田)⇒タリン⇒ヘルシンキ⇒東京(羽田)
4. 視察目的：諸外国における看護・医療・介護の実態及び病院・介護施設・設備の現状を視察し、相互に意見交換を行い、自施設、ひいては日本の医療水準の向上に寄与する
5. 締切日・申込み：2025年7月18日(金) ※右記のQRコードよりお申し込みください。
※渡航前説明会をオンラインにて開催予定です(10月上旬頃)
※申し込みと同時に申込金(¥60,000-)のお振込みをお願い致します
(この申込金は旅行総経費の内金となります。残金は出発の一月前までにお振込みをお願い致します。)



6. 研修費用： 限定17名様 おひとり様料金 ¥497,000.-

- ※燃油サーチャージ他 TAX は、別途料金が掛かります。(3月現在:約75,000円・変動がありますので、ご注意下さい)
- ※参加者数が募集人員未満の場合は上記研修を実施出来ない場合もあります。
- ※奇数人数のためお一人部屋を利用する場合、シングルルーム追加料金がかかります。
- ※全日程、添乗員が同行します。また、現地通訳がそれぞれの地域で帯同します。
- ※今回の航空運賃は17名様の団体料金を適用しております。参加人員が定員を超えた場合、再度航空運賃を確認する関係、料金が高くなる場合がございます。(先着順になりますので、お早目のご参加をお勧めします)

●旅行代金に含まれるもの

- ① 航空運賃(エコノミークラス利用)
- ② 宿泊料金(1室2名様)スタンダードクラス
- ③ 食事:朝食および機内食含む
- ④ フェリー乗車券、鉄道利用
- ⑤ 団体行動中の各種チップ等
- ⑥ 視察手配料(訪問施設)
- ⑦ 視察時の交通費用
- ⑧ 視察時の通訳費用
- ⑨ 専用車及び通訳・ガイドチップ代など

●旅行代金に含まれないもの

1. 燃油サーチャージ、現地各空港税他 TAX
2. 通信費、手荷物超過料金等、個人的な費用
3. 個人に関する費用
4. 視察先のお土産代、追加視察費用など
5. 任意の旅行傷害保険料
6. シングルルーム追加費用(¥83,000)
7. 旅行主催包括取扱諸費用(¥8,800)

●パスポートについて

パスポートは有効残存期間が3ヶ月以上必要です。
有効なパスポートをお持ちでない方は
各都道府県のパスポートセンターにて申請をお願い致します。

●渡航手続き

有効なパスポートを所持していない方は、下記の書類をご用意の上、現住所のある各都道府県のパスポートセンターにて申請を行ってください。取得までには約1週間から10日間かかります。

1. 戸籍抄本 1通(最近6ヶ月以内のもの)
2. 写真 1枚(縦4.5cm×横3.5cm)
3. 本人確認書類

取得しましたら、パスポートコピー(顔写真のページ)をベストワールド(株)にお送り下さい。

●振込先

銀行名:三菱UFJ銀行 神田支店
名義:ベストワールド株式会社
口座:当座預金0451765

●キャンセルについて

旅行参加申し込み後、お客様のご都合で旅行を取り止める場合は下記の取り消し料がかかります。

- *45日前～3日前までの場合 ……費用の30%
- *2日前～出発前日までの場合 ……費用の50%
- *当日及び、出発後の場合 ……費用の100%

●おことわり

旅行費用は2025年3月現在の特別航空運賃を基準にしております。出発前に大幅な為替変動などがあった場合には、旅行費用が変更となる場合がありますのであらかじめご諒承お願い致します。

●規約事項

旅行中、天災、事変、火災、政府及び公共団体の命令、政変、ストライキ、戦争、暴動、流行病、隔離、税関規則等不可抗力の事由により生じた損害、盗難、詐欺、暴行、傷害等会社及び旅行会社の責任外の事故による損害または参加者が諸法令、或いは公序良俗に反する行為のための生じた損害については責任を負うことは出来ません。なお航空機、鉄道船舶などの運輸機関の運賃変更、スケジュールの変更があった場合、その他止むを得ざる事情があった場合などは、経費・日程を変更する場合があります。その他の規約事項は弊社旅行業約款によります。個人情報保護法にもとづき、申込書に記載された個人情報について、お客様との連絡のために利用させていただくほか、旅行サービスの手配及び、それらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲以内で利用させていただきます。また、当社の提携する企業の商品やサービスのご案内、旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い、アンケートのお願い、海外旅行のご案内等にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

研修旅行に関するお問合せは

株式会社 学研メディカルサポート

〒141-8414 東京都品川区西五反田2-11-8

TEL:03-6431-1228(代表)

E-mail: gns-info@gakken.co.jp

(TEL 受付時間:月～金曜 9～18時)

海外医療機関視察事業担当者宛

お申込み・お問合せは

NPO 法人海外文化センター

(ベストワールド株式会社)

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-4

TEL:(03)3295-4111 FAX(03)3295-4118

E-mail: kobayashi@bstworld.co.jp 担当:小林